

●このたびは日立電気衣類乾燥機専用スタンドをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この組立説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててご使用ください。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。
また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担を負いかねますのでご了承ください。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

実行していただく「指示」内容のものです。
してはいけない「禁止」内容のものです。

警告

! 乾燥機の設置は2人で行う。
●乾燥機の落下などによる事故・損害・けがの原因となります。



指示



水場禁止



水ぬれ禁止

注意

! 組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。
●組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。
●組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。
●組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。
●組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。



指示



水平禁止



●組み立てた乾燥機にぶらさがらない。

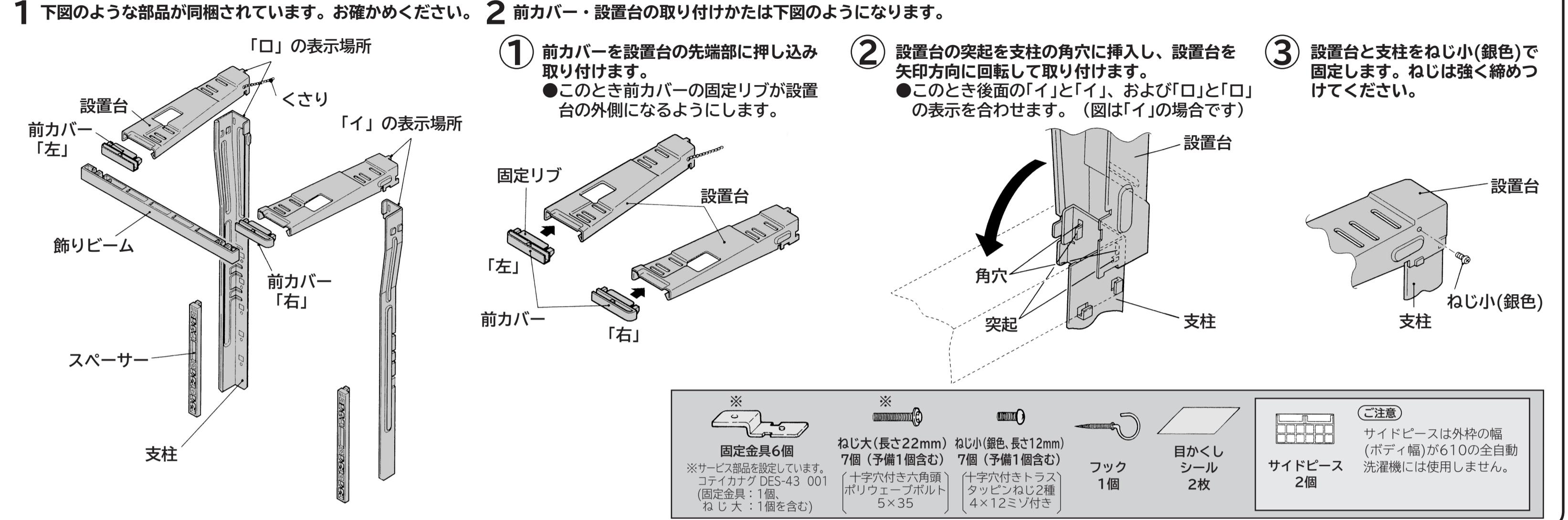


日立電気衣類乾燥機専用ぴったりスタンド DES-P32形組立説明書

●このスタンドは、乾燥機を直接全自動洗濯機にセットするとき使用します。
使用できる機種はカタログをご覧になるか、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

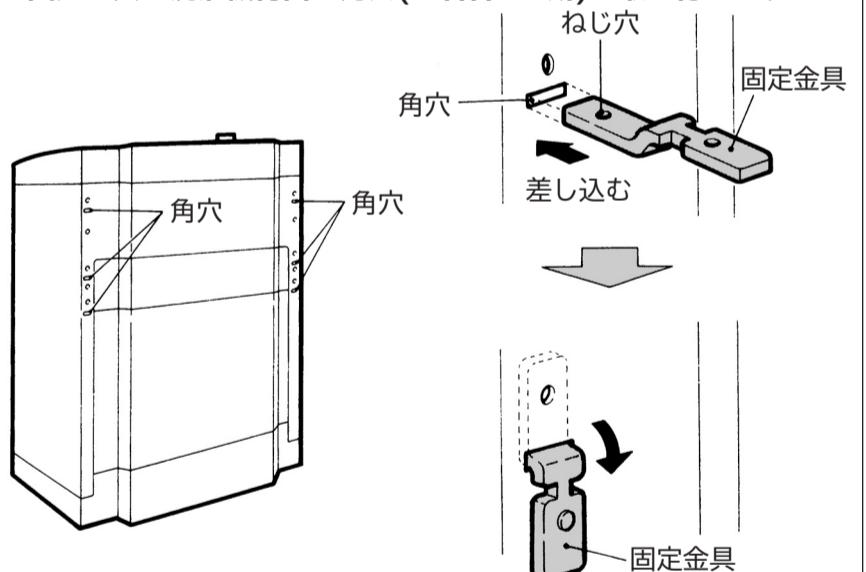
©日立グローバルソリューションズ株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

各部の名称と前カバー・設置台の取り付けかた



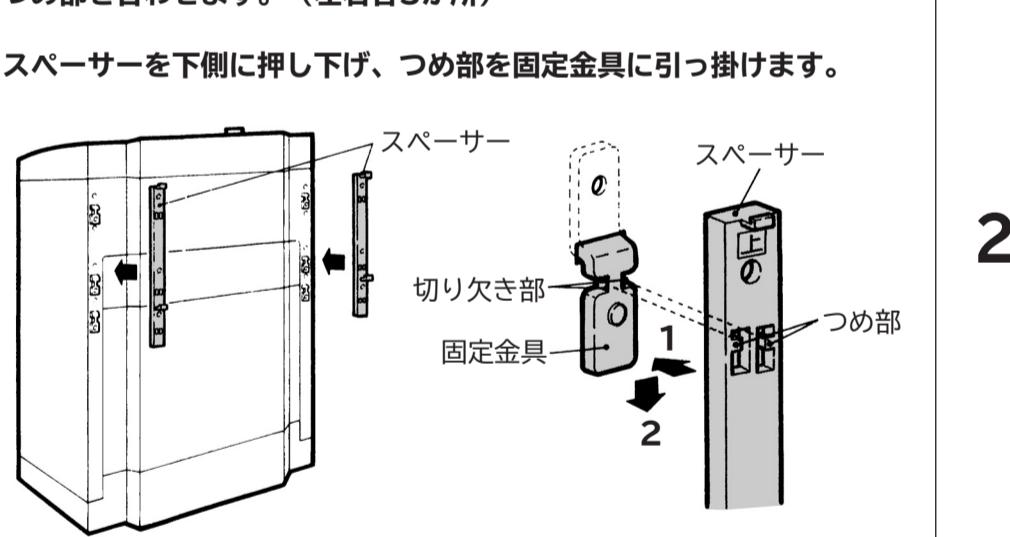
1 固定金具を洗濯機に取り付ける。

1 固定金具を洗濯機背面の角穴(左右各3か所)に取り付けます。



2 スペーサーを固定金具に取り付ける。

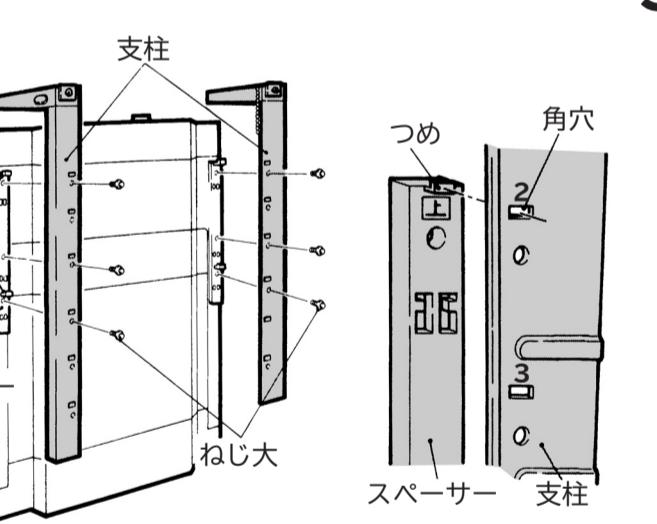
1 スペーサーの上下を確認し、固定金具の切り欠き部にスペーサーのつめ部を合わせて取り付けます。(左右各3か所)



3 スタンドの支柱を洗濯機に取り付ける。(取り付け位置により、高さを2段階に調節できます)

1 支柱の左右を確認し、スペーサーの上下のつめを支柱の角穴に合わせて取り付けます。(左右各2か所)

●角穴の位置により、高さを2段階に調節できます。(裏面「高さの調節について」を参照)



2 ねじ大で支柱を固定します。(左右各3か所)

●ねじは、まず軽く回して、3本とも固定金具に確実にねじ込まれていることを確認してから、強く締めつけてください。
*ねじが斜めに入り、ねじ山をつぶすのを防ぐためです。

3 サイドビースを、洗濯機側面と支柱の間に取り付けます。(左右各1か所)

●設置台の先端を(I)の方向に押し広げながらサイドビースを右図のように挿し入し、サイドビースのつめが支柱にはめ込まれるまで押し込みます。

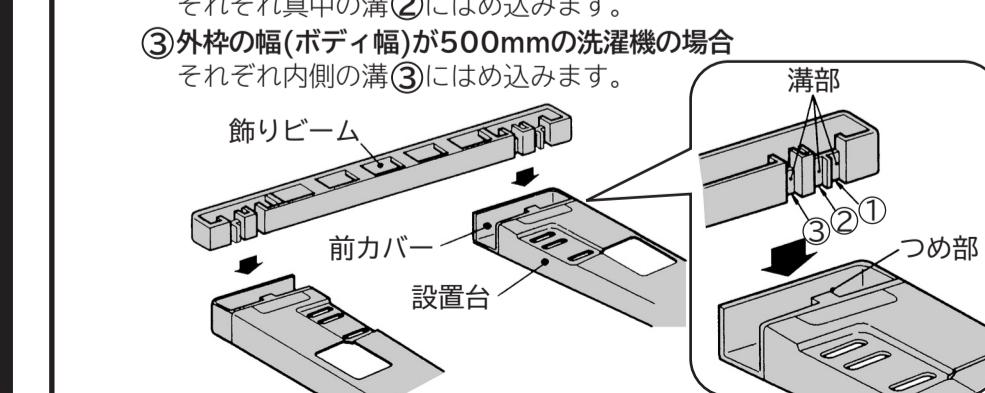
取り付け位置にご注意
●取り付けかたの詳細については裏面の「サイドビースの取り付けかた」を参照してください。

組み立てかた

4 飾りビームを前カバーにはめ込む。(洗濯機により、取り付け位置が変わります)

1 飾りビームの溝部(左右各3か所)を設置台の前カバーのつめ部にはめ込みます。

①外枠の幅(ボディ幅)が610mm、560/570mmの洗濯機の場合
それぞれ外側の溝①にねじ込みます。
②外枠の幅(ボディ幅)が530mmの洗濯機の場合
それぞれ真中の溝②にねじ込みます。
③外枠の幅(ボディ幅)が500mmの洗濯機の場合
それぞれ内側の溝③にねじ込みます。



5 乾燥機を設置台に載せ、付属のねじで固定する。

1 乾燥機を設置台に載せます。

●乾燥機の位置決め突起が、設置台の角穴からのぞくよう

に合わせます。

2 乾燥機の設置位置を決めます。

●防水パンに設置するなど、乾燥機背面と後壁との間に余裕がないときは前側設置または、中間設置します。
●前側設置、中間設置または、後ろ側設置にできない機種もあります。詳しくは、裏面の組み合わせ表を参照ください。

3 横方向の位置が左右でほぼ同じになるように合わせます。

4 ねじ小(銀色、4本)を乾燥機底部のねじ穴にねじ込み、

しっかりと固定します。

●右図の乾燥機取付用長穴の前後左右4か所に固定します。

乾燥機の設置位置

A 前側設置

B 中間設置

C 後ろ側設置

●位置決め突起(破線)が、角穴の前側

または中間設置用目印または後ろ側に

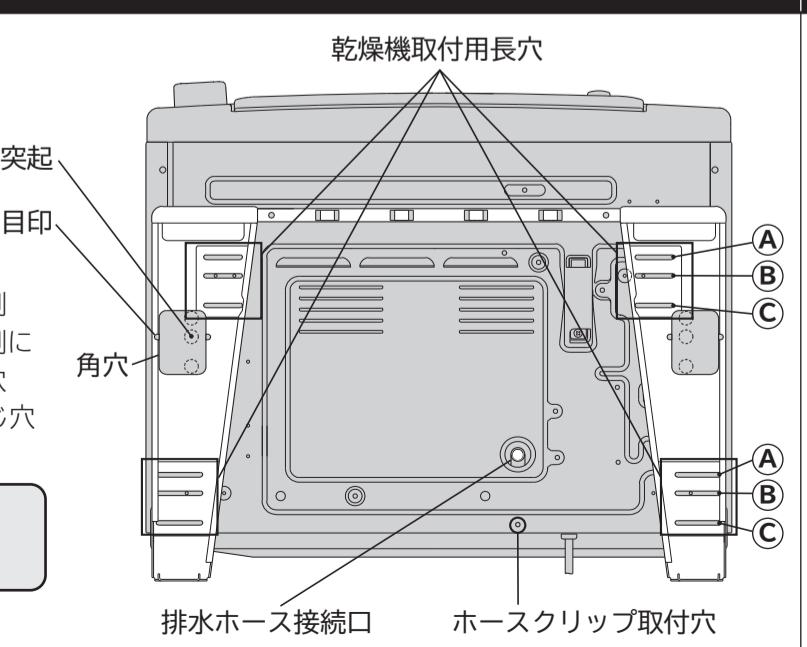
なるようにし、乾燥機取付用の長穴

(Ⓐ、Ⓑ、Ⓒ)から乾燥機底部のねじ穴

がのぞくように合わせます。

洗濯機の大きさによって左右方向の

位置は変わります。

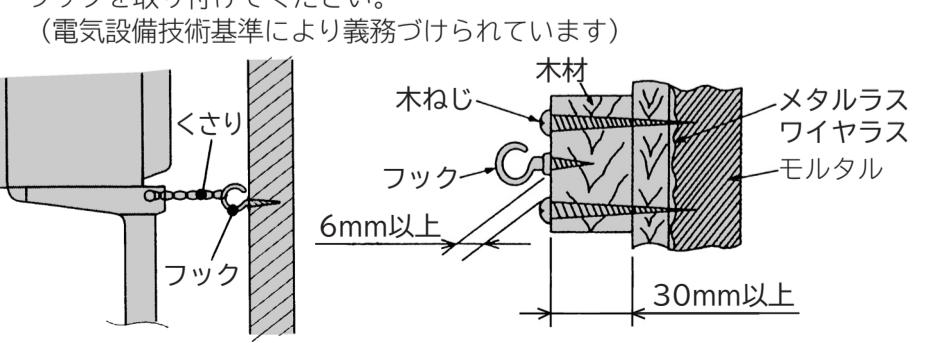


1 洗濯機がたつかないように、洗濯機の調節脚で調節します。

●調節脚の使いかたは、洗濯機の取扱説明書を参照してください。

2 フックをじょうぶな壁または柱に取り付け、転倒防止としてくさりでスタンドを固定します。

●メタルラス張り、ワイヤラス張りなどの壁にフックを取り付ける場合
フックとメタルラス、ワイヤラスが接触しないよう右下図のように
フックを取り付けてください。
(電気設備技術基準により義務づけられています)



設置できる乾燥機と洗濯機

乾燥機

■外枠の幅が650mm、630mmの乾燥機専用です。

●次の中は設置できません

●外枠の幅が630mmのものでも、乾燥容量が3.0kgの乾燥機
●外枠の幅が650mmのものでも、乾燥容量が2.2kgの乾燥機

●外枠の幅(ボディ幅)が500mmの全自動洗濯機(NW-50Cなど)には、
乾燥容量が5.0kg以下の乾燥機のみの組み合わせとなります。
*乾燥容量が6.0kg、5.5kgの乾燥機とは組み合わせないでください。
不安定になり運転時のゆれが大きくなります。
*乾燥容量が5.0kg以下の乾燥機でも設置できない機種もあります。
詳しくは、裏面の組み合わせ表を参照ください。

洗濯機

■外枠の幅(ボディ幅)が610mm、560/570mm、530mm、500mmの全自動洗濯機専用です。

●外枠の幅(ボディ幅)が610mm(NW-9S3など)以外の全自動洗濯機は、
付属のサイドビースを取り付けてください。取り付けかたは裏面の
「サイドビースの取り付けかた」を参照してください。
*サイドビースを取り付けないと運転時のゆれが大きくなります。
*サイドビースは、外枠の幅(ボディ幅)が610mmの全自動洗濯機には
使用しません。

●次の中は設置できません

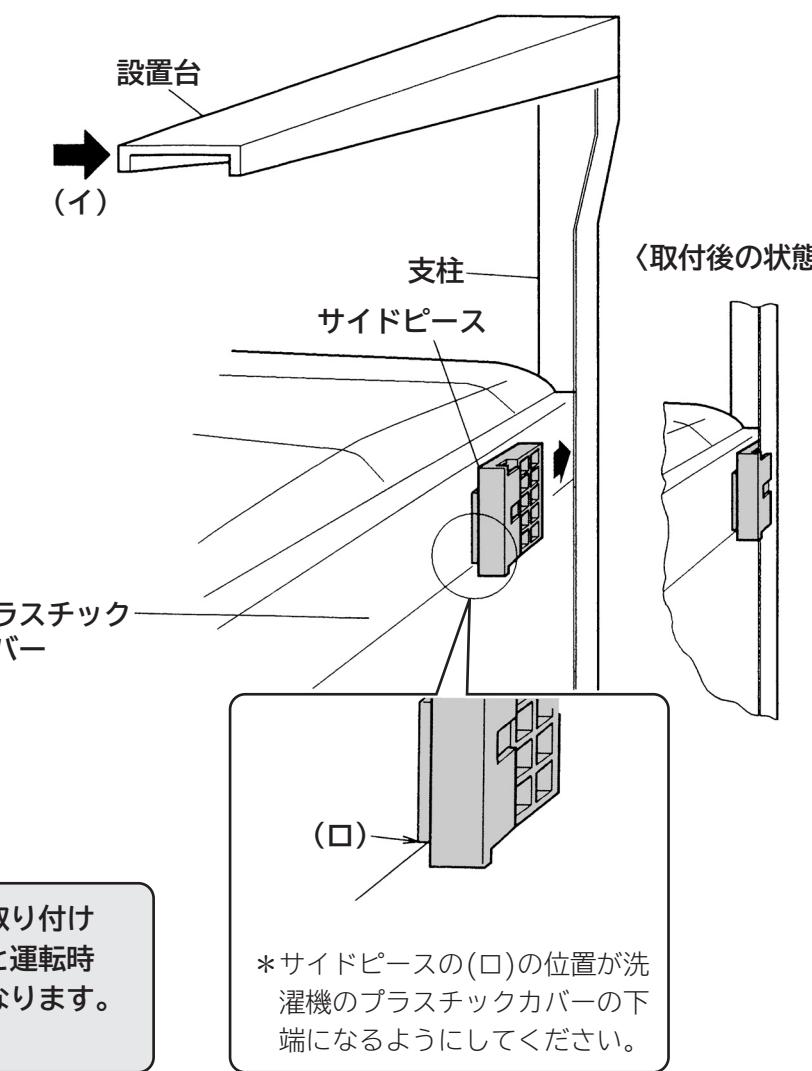
●外枠の幅(ボディ幅)が602mmの全自動洗濯機。

※下部にスケールが印刷されています。洗濯機の外枠の寸法を確かめるときにお使いください。

サイドピースの取り付けかた

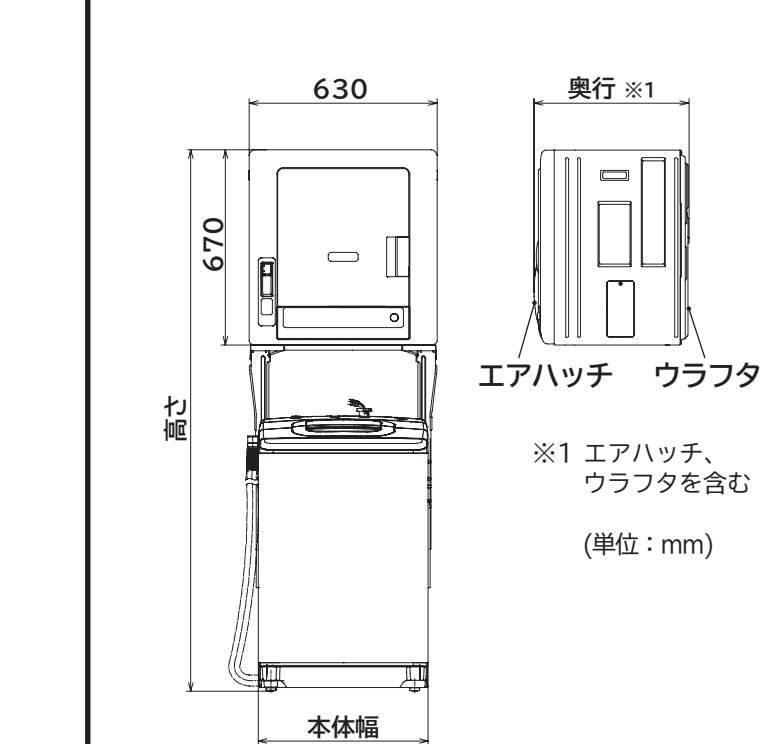
●設置台の先端を(イ)の方向に押し広げながらサイドピースを支柱と洗濯機の間に挿入し、サイドピースのつめが支柱にはめ込まれるまで押し込みます。

*左右両方とも必ず取り付けてください。



衣類乾燥機と全自動洗濯機の組み合わせ表

○：設置可能
 × (1)：設置不可…スタンドの前側が乾燥機の前面より出ぱります。
 × (2)：設置不可…運転時のゆれが大きくなります。
 × (3)：設置不可…洗濯機のふたが開くための高さが足りません。

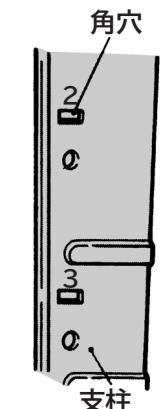


型 式	容 量 [kg]	奥 行 [mm]	型 式	ふ た	本体幅 [mm]	支柱の番号 2			支柱の番号 3		
						前側設置	中間設置	後ろ側設置	前側設置	中間設置	後ろ側設置
DE-N60WV	6.0	516	NW-70Eなど	樹脂タイプ	530	×(2)	×(2)	○	×(2)	×(2)	○
						1820			1900		
DE-N55FX	5.5	506 (突起部除く)	BW-V70Eなど	ガラスタイル	570	×(3)	×(3)	×(3)	○	○	○
						—			1900		
DE-N5CX、 DE-N5AX、 DE-N5S6、 DE-N5S3	5.0	506 (突起部除く)	NW-80Cなど	樹脂タイプ	500	○	○	○	○	○	○
						1865			1945		
DE-N50WV	5.0	446	NW-50Cなど	樹脂タイプ	530	×(3)	×(3)	×(3)	○	○	○
						—			1945～2005		
DE-N45FX	4.5	436 (突起部除く)	NW-70Eなど	樹脂タイプ	570	○	○	×(1)	○	○	×(1)
						1820			1900		
DE-N40WX	4.0	439	NW-80Cなど	樹脂タイプ	500	×(3)	×(3)	×(3)	○	○	×(1)
						—			1945～2005		
DE-N4CX、DE-N4AX DE-N4S6、DE-N4S3	4.0	436 (突起部除く)	BW-V100E, BW-V90E, BW-V80Eなど	ガラスタイル	530	○	○	×(1)	○	○	×(1)
						1865			1945		
DE-N35FY	3.5	439	NW-50Cなど	樹脂タイプ	570	×(3)	×(3)	×(3)	×(2)	○	×(1)
						—			1900		
DE-N35FY	3.5	439	NW-70Eなど	樹脂タイプ	500	×(2)	○	×(1)	×(2)	○	×(1)
						1882			1962		
DE-N35FY	3.5	439	BW-V70Eなど	ガラスタイル	530	×(2)	○	×(1)	×(2)	○	×(1)
						1820			1900		
DE-N35FY	3.5	439	NW-80Cなど	樹脂タイプ	570	×(3)	×(3)	×(3)	×(2)	○	×(1)
						—			1945		
DE-N35FY	3.5	439	BW-V100E, BW-V90E, BW-V80Eなど	ガラスタイル	500	×(3)	×(3)	×(3)	×(2)	○	×(1)
						—			1945～2005		

高さの調節について

●ご使用の洗濯機の種類に合わせ、支柱の番号2または3の角穴を使用してください。(番号1の角穴は、洗濯機のふたが開くための高さが足りません。)

●ご注意 ご使用の洗濯機の種類により、番号2または3のどちらかの角穴のみ使用可能な機種もあります。
詳しくは、右記の組み合わせ表を参照してください。



支柱の番号 3 の角穴使用の場合
洗濯機に取り付けたとき、前から見える穴を付属の目かくしシールで前側からふさいでください。

